

軌道事業 安全報告書

<2014年>



ずっと高知で。もっと愛される明日へ。

TODEN

土佐電気鉄道株式会社

運輸本部

電車部

1、利用者はじめ地元の皆様へ

当社の軌道事業（バス事業）に対して、日頃のご利用と、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

明治36年の創業以来、ずっと高知の街を走り続けてこれましたのも、県民市民の皆様の暖かい御愛顧によるものと役員一同心より感謝を申し上げます。

公共交通を預からせていただく者として、安全運行は最大の企業命題であると認識して取り組んでまいりましたが、安全対策は、法令等で定められた事項の遵守はもちろんですが、高齢化社会を迎える中で、その対応も多様化してきており、時代を先取りする積極的な取り組みが求められていると考えております。

今後とも、徹底して安全を追求することが、安心と快適と便利なサービスの質の向上につながるとの思いの下、県民の皆様にも愛され喜んでいただける公共交通の実現を目指してまいります。

本報告書は、鉄道事業法（道路運送法）に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、交通事業者として自らを振り返るとともに、広く弊社の取り組みをご理解いただくために公表するものでございますが、多くの皆様の声を輸送の安全等に取り入れ役立たせていただきたく、是非とも積極的なご意見を賜れば幸甚に存じます。



土佐電気鐵道株式会社
代表取締役社長 片岡 万知雄

2、輸送の安全に関する基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念は「私達は常に 誠意と感謝の心を持ち 安心と信頼のサービスを提供し社会に貢献する企業を目指す」事です。「輸送の安全に関する基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を取ります。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

(2) 安全目標

軌道輸送安全目標（2011年度～2015年度）は次の通りです

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	車両事故 (衝突・脱線・火災)	乗客の死亡を伴う事故を5年間発生させない。

3、事故等の発生状況

(1) 脱線事故

1件 3月24日 負傷者 なし

(2) 道路障害

4件 6月17日 負傷者 1名
9月 1日 負傷者 1名
12月31日 負傷者 1名
1月 3日 負傷者 1名

(3) 踏切障害

1件 6月18日 負傷者 なし

(4) 輸送障害

2件 5月28日 負傷者 なし
10月25日 負傷者 なし

尚、過去5年間の軌道運転事故の発生件数と死傷者数の推移は次の通りです。

年 度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
事故件数	2件	7件	8件	5件	8件
死傷者数	2名	5名	4名	9名	4名

(5) 行政指導等

2013年度は、行政指導等はありませんでした。

4、輸送の安全確保のための取り組み

(1) 安全重点施策

安全目標を達成するため、当社では安全重点施策を定めて取り組んでいます。

安全目標項目	安全重点施策の内容	2013年度進捗状況	達成期日
車両事故の予防	平面電停の照明のライトアップ対策	—	2018年度
車両事故の予防	ラッシュ時（雨天時）の主要電停係員配置	100%	2006年度
車両事故の予防	主要箇所での指差呼称の徹底	—	2014年度
車両事故の予防	全乗務員を対象に睡眠時無呼吸症候群の検査を実施	—	2014年度

※—については、2014年度からの新たな取り組みです

(2) テロ対策

利用者の安全を確保する為、各待合所にポスターを設置し、不審物の発見と通報について、お客様のご協力をお願いしております。

テロ防止協力願い

いつも土佐電鉄をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

当社の、電車車内・駅舎・待合・停留場・線路内等で**不審物**を発見した場合は下記へご連絡をお願い致します。



土佐電気鉄道株式会社
運輸本部 電車部
電車輸送課
088-833-7121

(3) 人材教育

輸送の安全、サービスに役立つよう、毎年度施策を定めて人材教育を行っています。2013年度は、昨年に引き続き接遇社内研修を行ない、一般公募による運転士モニタリング調査を実施しました。

(4) 緊急時対応訓練

当社では、技術課員による脱線復旧訓練を毎年6月・9月・12月・3月の計4回実施しており、更に12月13日には棧橋基地車庫内にて、南海トラフ巨大地震に伴う津波発生を想定し、旅客の避難誘導訓練を行いました。本年も12月に実施予定です。



平成 25 年度津波避難誘導訓練



平成 25 年度津波避難誘導訓練

(5) 安全のための投資と支出

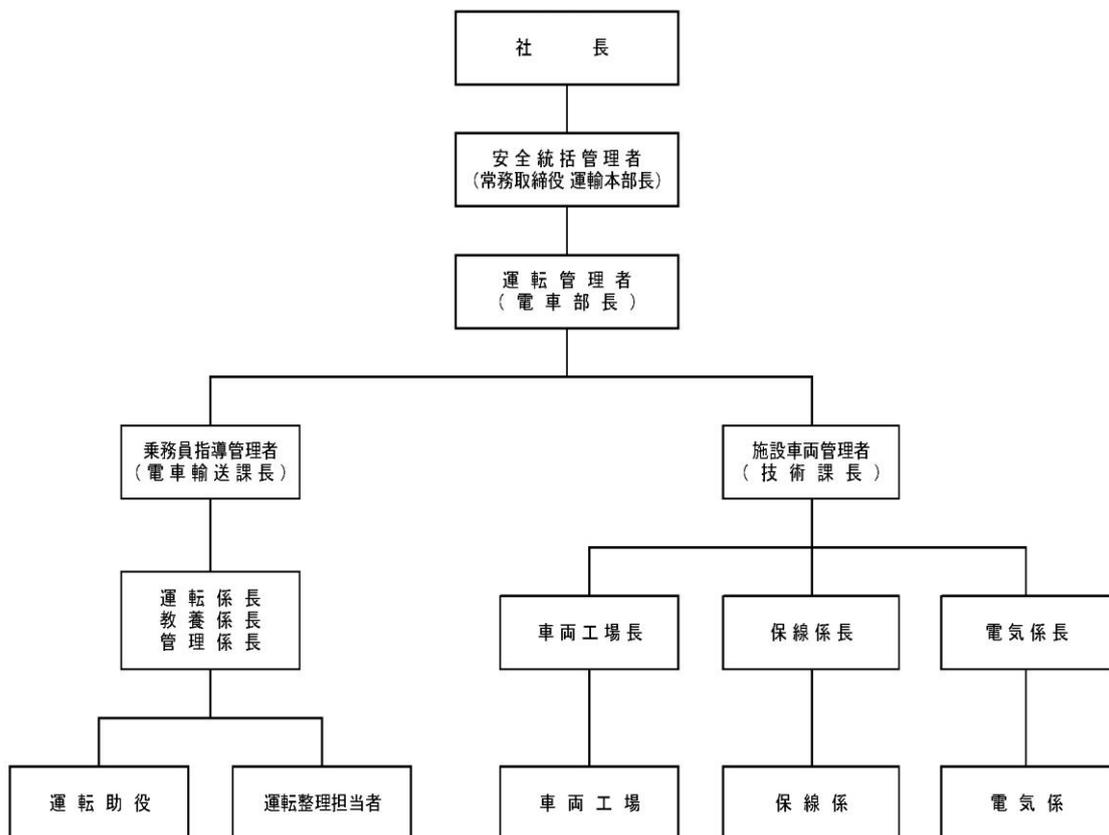
安全の維持・向上の為、営業収入の1割を目処に安全関連設備への投資や施設・車両の修繕費に充てています。

今年度は、朝倉駅前～朝倉神社前と小籠通～篠原の軌道整備を実施します。

5、当社の安全管理体制

代表取締役社長を頂点とする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。又、2011年より内部監査を確立し、安全マネジメント体制を構築しております。

土佐電気鉄道 安全管理体制図

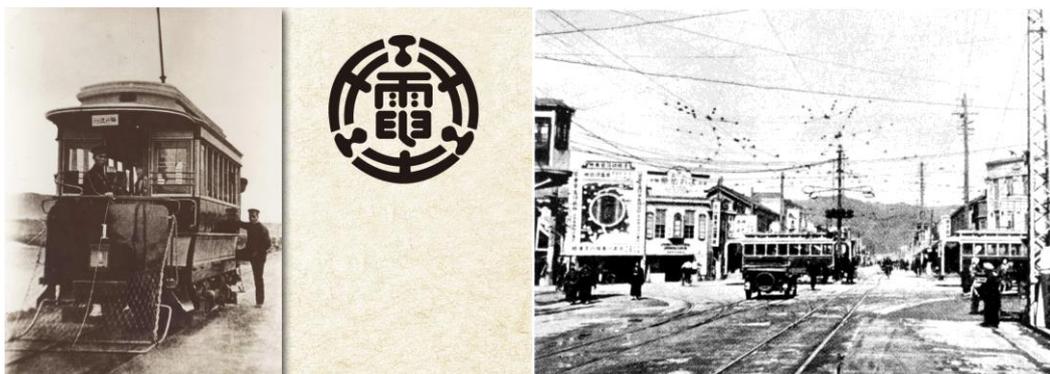


役 職	役 割
社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全確保に関する業務を統括する。
運 転 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項及び事故防止に関する事項を統括する。
施 設 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、軌道施設及び車両に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。

6、利用者の皆様のご意見とお願い

(1) 利用者の皆様のご意見

より安全で信頼される軌道事業を運営していく為、皆様からお寄せいただいた声を役立てています。また、江ノロコミュニティセンターで路面電車の歴史や利用方法について講演を行い『おでかけ電車65』等の利用促進に努めました。平成25年4月18日より高知県警察と協力し、65歳以上の方を対象に「運転免許自主返納者特割」定期券の販売を開始し利便性向上に努めております。



コミュニティセンター講演の資料

(2) 利用者の皆様にお願ひ致します。

2006年10月1日より、全ての電停を禁煙とさせて頂きましたのでご協力を願ひ致します。



禁煙の願ひポスター

7、連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

土佐電気鉄道株式会社 経営企画室又は電車部

TEL : 088-833-7112

FAX : 088-833-7150

E-mail : <http://www.tosaden.co.jp/mail/>

営業時間 : 8時30分～17時30分（土・日・祝日除く）